

令和7年度実施 名古屋市公立学校教員採用選考試験（秋選考）要項

名古屋市教育委員会

申込受付期間 令和7年9月16日（火）から令和7年10月6日（月）まで

※この期間中の申込完了分有効（インターネット申込）

※インターネット申込の方法はp. 3をご覧ください。

※インターネット申込ができない方はp. 4をご覧ください。

試験日 令和7年11月8日（土）

※ 試験日程や会場については志願者数などの関係により一部変更する場合があります。

1 趣 旨

この選考試験は、令和8年度の名古屋市公立学校教員の採用に当たり、専門的な知識と幅広い教養を有し、教育に対する情熱と使命感をもち、健康な体と豊かな人間性を備えた知・徳・体のバランスのとれた人材を選考する資料とするために実施するものです。

2 基礎資格

次のすべてに該当する人に限ります。

- (1) 地方公務員法第16条各号および学校教育法第9条各号に該当しないこと。
- (2) 中学校教員（美術）、中学校教員（技術）、特別支援学校教員のいずれかを志願し、選考区分に応ずる教諭普通免許状を所有又は令和8年3月31日までに取得見込であること。なお、特別支援学校教員については、養護学校教諭か特別支援学校教諭の免許状、かつ特別支援学校の小学部・中学部・高等部に相当する学校の教諭普通免許状を所有又は令和8年3月31日までに取得見込であること。
- (3) 50歳未満（昭和51年4月2日以降に生まれた人）であること。
※ ただし、「3 受験資格」の(1)～(4)に該当する人は60歳未満であること。

3 受験資格

基礎資格を満たした上で、次のいずれかに該当する人に限ります。

- (1) 名古屋市公立学校又は名古屋市以外の国公立学校に常勤講師として任用され、令和2年度から令和7年度（令和7年10月31日まで）において、任用期間が通算3年（36か月）以上ある人
- (2) 現在、名古屋市以外の国公立学校に本務教諭として勤務しており、令和7年10月6日（申込締め切り日）までに本務教諭の任用期間が通算2年以上ある人
- (3) 名古屋市公立学校に、本務教諭として勤務し、平成31年3月31日以降に、介護を理由に退職した人
- (4) 名古屋市公立学校に、本務教諭として勤務し、令和3年3月31日以降に、子育てを理由に退職した人
- (5) 令和7年度実施 名古屋市公立学校教員採用選考試験の2次試験受験対象者となった人
- (6) 他府県等の令和7年度実施公立学校教員採用選考試験の2次試験受験（最終選考）対象者となった人

※ 令和7年度実施 名古屋市公立学校教員採用選考試験において、中学校教員（美術）、中学校教員（技術）、特別支援学校教員のいずれかを受験し不合格となった方は、同じ選考区分での受験はできません。また、すべての選考区分で、合格・補欠となった方も秋選考の受験はできません。

4 選 考

選考区分・選考方法・採用予定人員

選 考 区 分	選 考 方 法		採用予定人員
中学校教員（美術） 中学校教員（技術） 特別支援学校教員	○小 論 文	○口述（個人面接1）（個人面接2） ※個人面接2では、模擬指導を行う	美術：若干名 技術：若干名 特支：10名程度

※ 模擬指導課題は、受験票交付時に、名古屋市公式ウェブサイトを確認してください。

5 受験資格ごとの試験の特例と必要書類について

受験資格(1)

- <要件> ○ 名古屋市公立学校又は名古屋市以外の国公立学校に常勤講師として任用され、令和2年度から令和7年度(令和7年10月31日まで)において、任用期間が通算3年(36か月)以上ある人
- <試験の特例> ○ なし
- <必要書類> ○ 「実績証明書」(各欄を記入し、提出)
- ※ 所属長の証明が必要
 - ※ 任用期間がその月に1日でもあれば、1か月分と算定し、12か月分で1年とします。

受験資格(2)

- <要件> ○ 現在、名古屋市以外の国公立学校に本務教諭として勤務しており、令和7年10月6日(申込締め切り日)までに本務教諭の任用期間が通算2年以上ある人
- ※ 本務教諭とは、採用試験を経て採用された正規教員を指します。
- <試験の特例> ○ 「小論文」を免除します。
- <必要書類> ○ 「実績証明書」(各欄を記入し、提出)
- ※ 所属長の証明が必要
 - 学校保管の履歴書の写(コピーしたもの。在職証明や勤務記録カードなども可)

受験資格(3)

- <要件> ○ 名古屋市公立学校に、本務教諭として勤務し、平成31年3月31日以降に、介護を理由に退職した人
- ・ 退職時に本務教諭で勤務していた人の出願に限る
 - ・ 出願時に、退職日から6年以内の人
 - ※ 本務教諭とは、採用試験を経て採用された正規教員を指します。
- <試験の特例> ○ 「小論文」を免除します。
- <必要書類> ○ 「介護理由退職者証明書」(左下欄外にインターネット申込の際の申請番号を記入し、提出)

受験資格(4)

- <要件> ○ 名古屋市公立学校に、本務教諭として勤務し、令和3年3月31日以降に、子育てを理由に退職した人
- ・ 退職時に本務教諭で勤務していた人の出願に限る
 - ・ 出願時に、退職日から6年以内の人
 - ※ 本務教諭とは、採用試験を経て採用された正規教員を指します。
- <試験の特例> ○ 「小論文」を免除します。
- <必要書類> ○ 「子育て理由退職者証明書」(左下欄外にインターネット申込の際の申請番号を記入し、提出)

受験資格(5)

- <要件> ○ 令和7年度実施 名古屋市公立学校教員採用選考試験の2次試験受験対象者となった人
- <試験の特例> ○ 「小論文」を免除します。
- <必要書類> ○ 2次試験通知書の写

受験資格(6)

- <要件> ○ 他府県等の令和7年度実施公立学校教員採用選考試験の2次試験受験(最終選考)対象者となった人
- <試験の特例> ○ なし
- <必要書類> ○ 1次試験合格通知書、2次試験通知書、最終選考通知書等の写

- 受験資格(2)～(5)の方には、試験の特例が適用されます。
- インターネットでの申込後、<必要書類>を郵送にて、**名古屋市教育委員会教職員研修・採用課(教員採用担当)**へ提出してください。(インターネット申込だけでは受験することができません。**受験資格(1)～(6)の必要書類提出期限は10月6日(月)の消印があるものまで有効です。詳しくは、p.3をご覧ください。**)
- 実績証明書は、名古屋市公式ウェブサイト(「教員等採用情報」のページ)から印刷(A4判縦)してください。
- 受験の可否については、書類審査のうえ10月23日(木)以降の受験票交付時にお知らせします。
- 提出期限までに必要書類が提出できない場合、受験資格を満たしているかどうか判断できないため、受験票が交付されませんのでご注意ください。

6 申込手続

※ 申込は、インターネットで行ってください。
(事情によりインターネット申込ができない方は、p. 4を参照)

利用環境

インターネットに接続できるパソコンと電子メールアドレスのほか、受験票を印刷するためにプリンターとAdobe Readerが必要となります。

- ・ Adobe Readerは以下のページから無料でダウンロードすることができます。
<http://get.adobe.com/jp/reader/>
- ・ 受験票の印刷は、A4判の普通紙で行ってください。
- ・ 使用されるパソコンの機種や環境等により利用できない場合があります。

(1) 受付期間 **令和7年9月16日(火)～令和7年10月6日(月)までに申込が完了した者のみを有効とします。**

- ・ 必ず期間内に申込を完了させてください。(申込が完了すると、それをお知らせする電子メールがすぐに届きます)
- ・ システム管理等のため、システムの運用を予告なく停止、休止等する場合がありますのでご了承ください。
- ・ 使用されるパソコンや通信回線上の障害等によるトラブルについては一切責任を負いかねますので、期限に余裕をもって申し込んでください。

(2) アクセス及び申込方法



- ・ 左の二次元コードを読み取るか、名古屋市電子申請サービス(<https://ttzk.graffer.jp/city-nagoya>)にアクセスし、キーワード検索で「教員採用」と検索してください。
- ・ 「**令和7年度実施 名古屋市公立学校教員採用選考試験(秋選考)申込**」をクリックし、順次画面の指示に従ってください。
詳しくは、名古屋市電子申請サービスの画面や電子メールの指示に従ってください。
- ・ ご自身が登録したメールアドレスとパスワードは、申込の際や受験票を交付するときに必要となりますので、必ず書き留めておいてください。
- ・ 送付された電子メール等は印刷する等、確実に保存してください。

受験資格(1)～(6)必要書類提出方法

インターネット申込後、必要書類に「申請番号」と必要事項を記入し、**名古屋市教育委員会教職員研修・採用課(教員採用担当)**まで**郵送にて**提出してください。

郵送の際は、角形2号封筒(332×240mm)の表に、「証明書類在中」と朱記し、必ず「簡易書留」を利用してください。書類は折り曲げないでください。

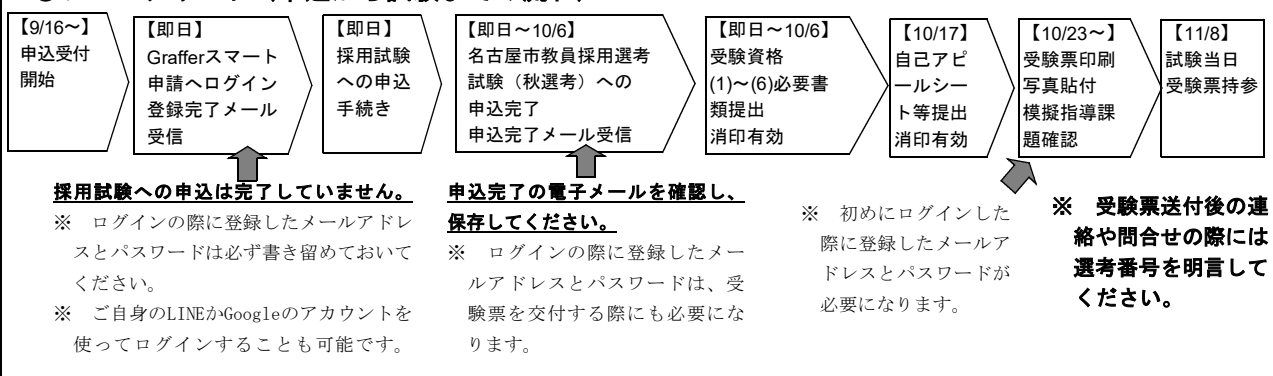
受験資格(1)～(6)必要書類提出期限：10月6日(月)の消印があるものまで有効

(3) 受験票の交付



- ① **10月23日(木)以降**に送付される電子メールを確認し、電子メールの記載内容に従って「メールアドレス」と「パスワード」を入力し、受験票及び特例結果通知書(特例結果通知書は、受験資格(2)～(5)の方のみ)を印刷(A4判横)してください。
- ② **10月29日(水)までに**電子メールが届かない場合は、名古屋市公式ウェブサイト(「教員等採用情報」のページ)に掲載している「電子申請についてのQ&A」Q9の手順に従ってください。
- ③ 受験票は、必ず写真を貼付し、選考番号、受験会場等を確認したうえで、大切に保管し、試験当日に持参してください。(写真がないと受験できません。)

◎フローチャート(申込から試験までの流れ)



※ アカウントを使ってログインする方法以外に、「メール認証して申請」することも可能です。その場合、パスワードは必要ありません。

※ インターネット申込ができない方

事情によりインターネット申込ができない場合は、郵送または持参による申込となります。この場合には、あらかじめ、紙の「申込書」が必要となります。以下の「請求手続き」に従って請求してください。名古屋市教育委員会教職員研修・採用課（教員採用担当）まで直接お越しいただいても構いません。

郵送による請求手続き

返信用封筒（角形 2 号封筒 332×240mm）に 270 円分の郵便切手を貼り、受験者の宛先と郵便番号を明記してください。請求用封筒の表に「申込書希望」と朱記し、返信用封筒を同封して郵送にて請求してください。

請求期間 9月4日（木）～9月12日（金）の消印有効

※ 受付期間に間に合うように請求してください。

申込受付期間 9月16日（火）～10月6日（月）の消印有効

申込受付時間 午前9時～午後5時まで（土曜日・日曜日・祝日を除く）

【申込書請求先及び申込書提出先】

〒456 - 0031 名古屋市熱田区神宮三丁目 6 - 14 名古屋市教育委員会教職員研修・採用課（教員採用担当）

※ 郵送で申し込んだ場合、受験票の交付も郵送となります。詳しい案内は申込書に同封します。

7 秋選考の期日、会場及び内容

- (1) 期 日 令和 7 年 1 月 8 日（土）
- (2) 会 場 名古屋市教育館（名古屋市東区泉一丁目 1 番 4 号）
- (3) 試験日程・内容

	内 容	対 象
9 : 0 0 ～ 9 : 3 0	受 付	全 員
9 : 3 5 ～ 9 : 5 0	受験上の注意	全 員
1 0 : 0 0 ～ 1 0 : 5 0	小 論 文	試験の特例により免除の人は、別室で面接又は待機
1 0 : 0 0 ～	面 接	全 員

※ 会場・試験日程を変更することがあります。

- (4) 試験日までに提出するもの

※ 以下の①～④を一つの封筒に入れて郵送が持参 10月17日（金）消印有効

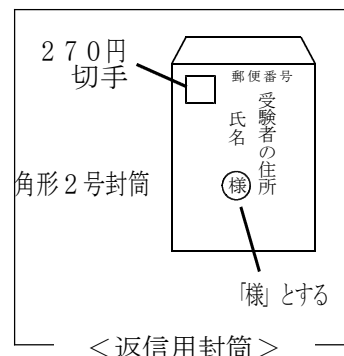
郵送の際は、角形 2 号封筒（332×240mm）の表に、「提出書類在中」と朱記し、必ず「簡易書留」を利用してください。書類は折り曲げないでください。（10月6日消印有効の必要書類に同封してもよい）

- ① 自己アピールシート ― 名古屋市公式ウェブサイト（「教員等採用情報」のページ）から印刷（A4 判縦：両面印刷）してください。必要事項を記入のうえ、受験票に貼付する写真と同じ写真を貼付してください。
- ② 免許状証明書
原本の写（白黒コピーしたもの※カラーコピー不可）
授与証明書（免許状を発行した教育委員会の証明書）
取得見込証明書（大学が発行するもの）
のいずれか。
- ※ 免許状の有効期間の延長をした人は「免許状の修了確認期限」を証明するものの写（コピーしたもの）を添付してください。
- ③ 大学及び大学院の卒業・修了証明書 ― 二つ以上の大学、または学部にあたる場合や、大学卒業後、大学院や通信制大学に進学された人は、それぞれの卒業・修了証明書が必要です。
- ④ 返信用封筒 ― 宛先・郵便番号・氏名を明記し、270 円の郵便切手を貼った角形 2 号封筒（332×240mm）

- ※ 宛先はインターネット申込で入力した住所と同じにしてください。
(住所変更した場合は、教育委員会に届け出た住所)
- ※ 選考にあたって提出した書類は一切返却しません。また、選考以外の目的で使用しません。
- ※ 改姓の場合や勤務先、住所、電話番号など記載事項に変更が生じたときは、必ず文書ですみやかに教育委員会に届け出てください。

(5) その他

試験会場で携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ、コンピュータ、タブレット端末等の通信機能を有する電子機器を使用することは認めません。



8 選考結果通知等

(1) 選考結果の通知について

合格・不合格の決定を、令和7年12月上旬に通知（郵送）します。なお、名古屋市公式ウェブサイト（「教員等採用情報」のページ）でも発表します。

- ・ 合格…令和8年4月1日付で採用します。
- ・ 不合格…採用されません。

(2) 選考結果の情報提供について

選考で不合格となった人全員に、「内容別評定」の選考結果情報を提供します。

(3) その他

- ・ 該当する教員免許状を取得できない場合、合格種免許状の期限が切れている場合等、令和8年度採用対象者が採用時に勤務できない事態が生じた場合には、合格は取り消しとなります。
- ・ 選考結果の通知前の問合せには、応じられません。
- ・ 選考試験の実施にあたり、障害の種類や程度に応じた配慮をします。配慮を希望する人は、申込時に「受験に際しての配慮希望事項」に具体的な配慮事項を入力してください。
- ・ **申込時に報告した内容から変更があった場合は、文書で速やかに教育委員会に報告してください。**
報告すべき内容に漏れがあったり、報告内容に虚偽があったりした場合等は、本市採用選考試験の受験および選考結果を無効とします。
- ・ 中学校合格者で特別支援学級を希望する場合、特別支援学級担当教員として採用されることもあります。また、中学校合格者は、夜間中学校での勤務となることがあります。
- ・ 特別支援学校合格者は、特別支援学級担当教員として採用されることもあります。

※ 採用試験の中止・延期や会場変更など緊急連絡事項をお知らせする場合があります。採用試験に関する最新の情報は、名古屋市公式ウェブサイト（「教員等採用情報」のページ）でお知らせしますので、**試験日直前まで必ずご確認のうえ**、受験していただきますようお願いいたします。

※ **書類の送付**やお問合せは、下記の連絡先まで郵送または直接電話でお願いします。

名古屋市教育委員会 教職員研修・採用課（教員採用担当）

〒456-0031

名古屋市熱田区神宮三丁目6-14（名古屋市教育センター内）

TEL 052-683-6410

